

論文募集

主催：日本FP学会 共催：日本FP協会 後援：日本経済新聞社、日本経済研究センター

パーソナルファイナンスに関する分野で独創的で優れた研究を表彰し、研究者・実務家・大学生への支援を通じて、当該研究の振興に資するとともに、将来に向けたパーソナルファイナンス研究の担い手の育成を目的とする。

◇表彰（総額110万円）

〈研究者、実務家〉

最優秀論文賞 賞状+研究奨励金50万円
優秀論文賞 賞状+研究奨励金30万円
日本FP学会奨励賞 賞状+研究奨励金10万円
日本FP協会奨励賞 賞状+研究奨励金10万円

〈大学生〉

学生奨励賞 賞状+図書カード10万円

◇選考方法

一次選考：応募論文について専門分野の委員により独創性、論理の展開力、実務への応用性等に着目しつつ評価し、二次選考に推すべき論文を受賞候補として推薦。

二次選考：一次選考によって推薦された受賞候補論文について二次選考委員により各賞を決定。

◇選考委員

〈二次選考委員〉

小島明（政策研究大学院大学理事・客員教授、日本経済研究センター参与）
吉野直行（日本FP学会専務理事、慶應義塾大学名誉教授、アジア開発銀行研究所所長）
伊藤宏一（日本FP協会専務理事、千葉商科大学人間社会学部教授、CFP®）

〈一次選考委員〉

吉野直行
他、パーソナルファイナンスに関連する分野の学識経験者

◇応募資格

パーソナルファイナンスを研究する研究者、実務家、大学生を対象とします。

〈研究者（大学院生を含む）、実務家〉

共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。

〈大学生（短大生を含む）〉

大学学部生のチーム（数名のグループやゼミのグループ）による団体名の応募のみを対象とします。指導教員の推薦を応募の要件としますが、指導教員が本学会会員でなくても応募できます。
（注）応募者の年齢制限はありません。

◇応募論文

- 原稿は日本語に限り、応募は、1人1編（共同執筆は可）のみとします。
- 新規に作成した論文だけではなく、既に発表済みのもの（ただし、2019年5月7日より過去3年以内）も可としますが、応募については出版社等の許可を取得してください。
- 受賞論文は日本FP学会誌、日本FP協会会報他に掲載されます。受賞者（大学生を除く）は本学会会員に登録の上（学会員に未登録の場合）、日本FP学会大会で論文内容を発表していただきます。

◇応募上の注意

応募論文の作成は、パソコン等（A4、横書、40字×35行）を使用してください。原稿の始めには内容目次を付け、また400字程度の要約を添付してください。本文には数節の段落を設け小見出しを付けてください。必要に応じ、注記、補論を活用してください。分量は、タイトル・目次・要約・本文（注記・引用文献など含む）について2万字程度、グラフ・図表などを含めて30ページ程度を上限とします。

新規論文、既発表の論文、いずれにも、表紙には①論文名、②氏名（大学生の場合はチーム名と氏名）、③年齢、④所属、⑤略歴（最終学歴・職歴）（大学生の場合は不要）、⑥メールアドレス⑦住所⑧電話番号⑨パーソナルファイナンスに関する8分野（ライフプラン、金融資産運用設計、リスクマネジメント、不動産、税務、法律、金融経済教育、その他）のいずれかの該当分野を明記し、1部作成の上、WordファイルまたはPDFファイル形式で記録した電子媒体（CD-R等）とともに同封し事務局宛て郵送してください。電子媒体のラベルには論文名・氏名・分野を明記のこと。Eメールによる応募は「fpgakkai-office@jafp.or.jp」のメールアドレスまで、WordファイルまたはPDFファイル形式でパスワードを付けてお送りください。なお、パスワードは別のメールで学会事務局までお送りください。また、応募論文の返却は行いません。

《お問い合わせ》

日本FP学会事務局 学会賞係
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス5F（日本FP協会内）
E-mail：fpgakkai-office@jafp.or.jp

第14回 日本FP学会賞応募要項

■目的

パーソナルファイナンスに関する分野で独創的で優れた研究を表彰し、研究者・実務家・大学生への支援を通じて、当該研究の振興に資するとともに、将来に向けたパーソナルファイナンス研究の担い手の育成を目的とする。

■組織

主催：日本FP学会 共催：日本FP協会 後援：日本経済新聞社、日本経済研究センター

■表彰（総額 110 万円）

〈研究者、実務家〉

最優秀論文賞 賞状＋研究奨励金 50 万円

優秀論文賞 賞状＋研究奨励金 30 万円

日本FP学会奨励賞 賞状＋研究奨励金 10 万円

日本FP協会奨励賞 賞状＋研究奨励金 10 万円

〈大学生〉

学生奨励賞 賞状＋図書カード 10 万円

■スケジュール

応募締切：2019年5月7日 結果発表：2019年8月、日本FP学会大会

■選考方法

一次選考：応募論文について専門分野の委員により独創性、論理の展開力、実務への応用性等に着目しつつ評価し、二次選考に推すべき論文を受賞候補として推薦。

二次選考：一次選考によって推薦された受賞候補論文について二次選考委員により各賞を決定。

■選考委員

〈二次選考委員〉

小島明（政策研究大学院大学理事・客員教授、日本経済研究センター参与）

吉野直行（日本FP学会専務理事、慶應義塾大学名誉教授、アジア開発銀行研究所所長）

伊藤宏一（日本FP協会専務理事、千葉商科大学人間社会学部教授、CFP®）

〈一次選考委員〉

吉野直行

他、パーソナルファイナンスに関連する分野の学識経験者

■応募資格

パーソナルファイナンスを研究する研究者、実務家、大学生を対象とします。

〈研究者（大学院生を含む）、実務家〉

共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。

〈大学生（短大生を含む）〉

大学学部生のチーム（数名のグループやゼミのグループ）による団体名の応募のみを対象とします。

指導教員の推薦を応募の要件としますが、指導教員が本学会会員でなくても応募できます。

（注）応募者の年齢制限はありません。

■応募論文

- ・原稿は日本語に限り、応募は、1人1編（共同執筆は可）のみとします。
- ・新規に作成した論文だけではなく、既に発表済みのもの（ただし、2019年5月7日より過去3年以内）も可としますが、応募については出版社等の許可を取得してください。
- ・受賞論文は日本FP学会誌、日本FP協会会報他に掲載されます。受賞者（大学生を除く）は本学会会員に登録の上（学会員に未登録の場合）、日本FP学会大会で論文内容を発表していただきます。

■応募上の注意

応募論文の作成は、パソコン等（A4、横書、40字×35行）を使用してください。原稿の始めには内容目次を付け、また400字程度の要約を添付してください。本文には数節の段落を設け小見出しを付してください。必要に応じ、注記、補論を活用してください。分量は、タイトル・目次・要約・本文（注記・引用文献など含む）について2万字程度、グラフ・図表などを含めて30ページ程度を上限とします。

新規論文、既発表の論文、いずれにも、表紙には①論文名、②氏名（大学生の場合はチーム名と氏名）、③年齢、④所属、⑤略歴（最終学歴・職歴）（大学生の場合は不要）、⑥メールアドレス、⑦住所、⑧電話番号、⑨パーソナルファイナンスに関する8分野（ライフプラン、金融資産運用設計、リスクマネジメント、不動産、税務、法律、金融経済教育、その他）のいずれかの該当分野を明記し、1部作成の上、WordファイルまたはPDFファイル形式で記録した電子媒体（CD-R等）とともに同封し事務局宛てに郵送してください。電子媒体のラベルには論文名・氏名・分野・メールアドレス、住所を明記のこと。Eメールによる応募は「fpgakkai-office@jafp.or.jp」のメールアドレスまで、WordファイルまたはPDFファイル形式でパスワードを付けてお送りください。なお、パスワードは、別のメールで学会事務局までお送りください。また、応募論文の返却は行いません。

《お問い合わせ》日本FP学会事務局 学会賞係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス5F（日本FP協会内）

E-mail： fpgakkai-office@jafp.or.jp